

汚染水強行放出2周年 抗議スタンディング行動

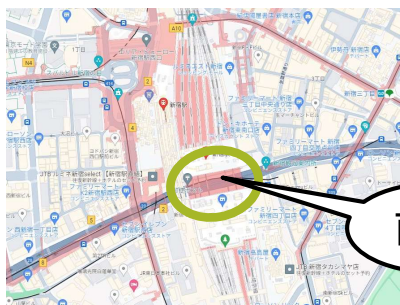


日時:8月24日(日)17:30~18:30

場所:新宿駅南口(JR側)

2023年8月24日から始まった東京電力・福島第一原発事故による放射能汚染水（ALPS処理汚染水）の海洋放出から2年が経とうとしています。この間海洋放出は12回（2025年4月現在）にも及び93,947m³ものトリチウムなどの放射能を含んだ汚染水を放出してきました。今後、原発の廃炉が続く限り大量の放射能の放出は止まりません。福島海、日本の海は放射能の捨て場ではありません。そこで暮らす漁民も今でも反対しています。これ以上命の源である海を汚してはなりません。

今回、8月23日の日韓首脳会談に合わせて、汚染水放出反対で韓国から環境保健市民センター、民弁福島汚染水海洋投棄憲法訴願弁護団、原子力安全と未来、環境運動連合海洋委員会、脱核法律家の会ヒマワリなどの代表団もスタンディングに参加します。



最寄り駅：JR線、京王線、小田急線、
丸ノ内線、都営新宿線



さようなら原発のHPは
こちらから！

呼びかけ：さようなら原発1000万人アクション実行委員会
連絡先 03-5289-8224